

# 令和4年度公益社団法人岐阜県栄養士会事業報告

## 公益1 公衆衛生・健康づくり・食育推進事業

### 事業概要

栄養指導や食事指導に関し、県民参加の多種多様な活動をとおして、日常の食生活の質の向上に役立つ知識や実用技術の普及と、食事を含む生活習慣の見直しと改善を図ることにより、健康の保持増進と望ましい食生活の確立を支援する。また、栄養と食生活の改善を支援する保健、医療、福祉及び教育等の分野の各職種の連携・協働関係を築き、在宅療養者などの適正な食生活を支援する制度の整備などに取り組むことをとおして、食環境の整備を推進するものである。

## I. 県民の健康の増進及び疾病の予防に資する事業【定款第4条第1項第1号】

### 1. 健康の保持増進及び疾病予防事業

#### 事業内容

乳幼児期、少年期、青年期、壮年期、成年期、高齢期の各世代の課題に合った食育活動を行い、栄養・食生活の改善を推進する。また、保健・医療・福祉及び食育などにおいて、異なった専門性を持つ職種間での情報共有、連携・協働関係を構築し、より質の高い活動を目指す。不特定多数の県民には、健康まつり等の機会を利用し健康情報を提供することにより、食環境の改善に努める。災害時には関係機関と協力し状況に応じた栄養・食生活支援活動を行う。

#### a 各世代の食育活動

##### ・食育支援活動（地域活動事業部）

「親子でわくわくキッチン」デジタル技術を活用した情報発信。

乳児離乳完了期以降から幼児期の基本的な生活習慣（共食や栄養バランスの大切さ、おやつ役割等）の形成のための食育講座の動画撮影と親子で作るおやつレシピを作成した。

##### ・介護予防、在宅療養者支援事業（栄養ケア・ステーション事業部）

地域高齢者のフレイル予防事業（県委託事業）は、高齢者の低栄養による要医療、要介護への移行を防止するため、アクティブシニア層を対象に低栄養予防の栄養ミニ講座を38回開催し、28団体682名が参加した。各団体との連携を図り、参加者に適した教材を活用し依頼団体のニーズに合わせたオリジナルな講座を実施した。食育教材は「フレイル予防のための簡単レシピ」「しっかり食べて元気レシピ病態編」を使用した。

高齢者団体向け栄養改善教室ハツラツシニア健康講座（各務原市）を7回開催し104名が参加し、フレイル予防のための介護予防に努めた。

#### b 健康栄養に関するセミナー及び講演

##### ・食育、健康づくりに資する講演（企画総務部）

第10回定時総会（通算38回）を令和4年6月4日（土）OKBふれあい会館にて開催した。記念講演として、筑波大学 教授 山縣 邦弘氏による「慢性腎臓病重症化予防における管理栄養士の役割」を会場とリモートのハイブリッド方式で行った。

#### c 県民への食事・栄養に関するイベント等

##### ・幼児食農、食育事業（栄養ケア・ステーション事業部）

岐阜市内にて食育講座を4回開催し58名が参加した。

##### ・岐阜市民健康まつり（岐阜市支部）

「第41回岐阜市民健康まつり」開催に向け書面での協議を行い、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和5年11月19日に延期になった。

#### d 他団体との連携活動及び組織強化

##### ・関係団体の行う各種健康づくりに関係する委員会、協議会への参加（企画総務部、栄養ケア・ステーション事業部、岐阜市支部）

関係機関、関係団体における地域および健康づくりに関する委員会や会議に参画し、健康づくりや疾病重症化予防介護

予防に関する事業の推進を通じて連携強化を図った。

- (1)岐阜県食育推進会議 (2)岐阜県食品安全対策協議会 (3)岐阜県糖尿病対策推進協議会 (4)薬食同源情報検討委員会 (5)岐阜県循環器対策推進協議会 (6)岐阜県保険者協議会 (7)岐阜県公衆衛生協議会  
(8)岐阜県国民健康保険団体連合会保健事業支援・評価委員会 (9)岐阜県 8020 運動推進協議会 (10)岐阜県口腔保健協議会 (11)歯と健康の県民フォーラム実行委員会 (12)岐阜県青少年育成県民会議 (13)岐阜県小児保健協会  
(14)岐阜市公衆衛生協議会 (15)岐阜県在宅医療連携推進会議 (16)岐阜県食品ロス削減推進協議会 (17)岐阜県アレルギー疾患対策推進協議会  
その他関係団体 (一社)岐阜県調理師連合会・えいようの会

#### e 災害時栄養・食生活支援

##### ・災害時における県民の適切な支援のための体制整備及び強化 (企画総務部、組織部)

非常災害時の体制強化を図るため、災害対策委員会及び災害対策チーム会議を開催した。また、本会主催のぎふD-DA Tスタッフ養成研修を実施し、会員5名が参加し、スタッフ4名を養成した。

## II. 栄養改善における学術及び技術の振興に資する事業【定款第4条第1項第2号】

### 1. 栄養改善における学術及び技術の振興事業

#### 事業内容

県民の健康と栄養の実態調査及び資料の収集並びに研究及び技術開発をとおして食事・栄養の総合的かつ実践的な学術及び技術の向上を図り栄養学と栄養改善を行う。

#### a 各世代における食事実態調査及び研究

##### ・大学生健康診断時における管理栄養士による栄養相談 (栄養ケア・ステーション事業部)

岐阜大学の学部・大学院の新2年生 1, 468名を対象に定期健診時の10日間、事前食事摂取調査を基に食事相談を実施した。内容は、生活習慣病予防のための食生活改善や自立した生活が送れるよう個別に支援した。また、展示ブースを設けて栄養に関する情報提供を行いながら、意識調査を実施し学生の食生活改善へと繋げた。

## III. 各世代と障がい者の特性に応じた栄養改善に資する事業【定款第4条第1項第3号】

### 1. 各世代及び障がい者等に応じた栄養改善事業

#### 事業内容

食事を含めた生活習慣の見直しや改善による日常の食生活の質の向上を目的に、管理栄養士・栄養士の実務的な専門性が直接反映される個別対応や、県民の健全な食生活を自律的に営む力をはぐくむために集団対応の食事・栄養管理支援を行う事業である。栄養ケア・センター、圏域栄養ケア・ステーションを中心に特定保健指導、県民・関係団体・企業等からの「栄養と食事」に関わる相談・指導・講演の依頼に応じ、食生活改善活動をとおしての食事・栄養管理支援及び啓発活動を行う。また、食と栄養に関して理解を促し、実践できる人材の育成を支援する。災害発生時に円滑に活動できるよう平時の防災活動を支援する。

#### a 特定健診・特定保健指導に係る事業

##### ・特定保健指導の実施 (栄養ケア・ステーション事業部)

健診事業団体の委託にて健診同日の特定保健指導の初回面談を実施した。岐阜圏域5か所、西濃圏域8か所、40日間288名程を対象に指導を行った。さらに、事業所訪問型として5圏域66カ所151名の特定保健指導の初回面談を実施した。また市町村(白川村)健康診断時における栄養指導を実施し6回256名に指導した。

#### b 各世代が抱える疾病、病態栄養を理解し予防、治療に向けた個別指導、集団対応型の食事・栄養管理活動

##### ・診療報酬・介護報酬における栄養管理(栄養ケア・ステーション事業部)

グループホーム栄養管理体制加算事業 西濃圏域9回、居宅療養管理指導 岐阜圏域5回・西濃圏域8回、診療所における外来栄養指導による個別指導 岐阜圏域4回実施した。

・各事業所、各団体等への栄養アドバイス・生活習慣病予防のための栄養アドバイス啓発活動

(栄養ケア・ステーション事業部)

旅館・ホテルが提供する献立700キロカロリーの栄養計算を行った。世界糖尿病デーでは糖尿病の食事について献立の説明を行った。

・健康づくりアドバイザー社会保険協会 (栄養ケア・ステーション事業部)

社会保険協会会員に健康づくりアドバイザーとして、健康講話を岐阜圏域で2回開催し138名の参加であった。健康増進や疾病予防に努めた。

・生活習慣病予防についての個別指導 (栄養ケア・ステーション事業部)

生活習慣病予防のための栄養指導を県内全域で開催し、合計16回、107名を対象に指導を行った。生活習慣病予防や重症化予防に努めた。

・企業のための食育支援活動 (栄養ケア・ステーション事業部)

健康経営宣言企業に対し、企業のための食育支援事業(県委託事業)を実施した。働き盛りの健康管理を促すため、希望する企業に出向いて、従業員の健康を維持し、望ましい食習慣の定着や食生活の改善を促すようSATシステムを活用し食育講座を開催し10か所169名参加であった。課題のある従業員に対しては個別栄養相談を実施した。

c 栄養ケア・ステーション事業の充実及び強化

県民のQOLの向上と健康寿命の延伸を図るため、5圏域の栄養ケア・ステーション事業の充実と強化を図るものである。

・栄養ケア・ステーション登録者研修会 (栄養ケア・ステーション事業部)

5圏域の栄養ケア・ステーション登録者による栄養ケア・ステーション研修会は3回開催し、うち2回は多職種にも周知し連携に努めた。

・栄養ケアセンター及び5圏域栄養ケア・ステーション検討会 (栄養ケア・ステーション事業部)

栄養ケアセンターと県下5圏域栄養ケア・ステーションの組織強化のため年8回のコーディネーター会議を開催し、栄養ケアステーション登録者の拡大・拡充に努めた。

d 食と栄養に関する人材育成

今後の目標とその達成に向けた取り組みを共有し、他団体からの依頼に応じ栄養・食事の研修を行い、食育向上に資する人材を育成する。

・調理師試験に対する予備講習会協力事業 (栄養ケア・ステーション事業部)

(一社)岐阜県調理師会が開催する調理師試験受験予備講習会の栄養学・食品学・調理理論を4会場にて実施した。

・介護予防のための地域ケア個別会議 (栄養ケア・ステーション事業部)

各市町村地域包括支援センターの依頼に応じ、要支援認定者等を対象としたケースの自立支援の重度化防止について検討するケア会議にアドバイザーとして9回参加した。

e 防災に関する食事、栄養支援活動

県内外における災害を想定し、栄養・食生活支援活動内容及び体制を整備した。

・災害時における対策及び支援について災害対策委員会開催 (企画総務部)

体制強化に努めるため、災害対策委員会を開催した。災害対策、支援のための方針を決定した。

IV. 健康並びに食育に関する調査及び啓発普及に資する事業【定款第4条第1項第4号】

1. 健康並びに食育に関する調査及び啓発普及に資する事業

事業内容

食育に関する関係情報を把握し、具体的な対応を検討する。動画DVD・リーフレットを作成し、配布や情報の提供を行い、栄養バランスに優れた食生活の普及に努めた。

・子ども食堂のための食育応援事業における実態把握調査 (学校健康教育事業部・地域活動事業部)

子ども食堂の実態把握をするため訪問し、開設事業所・団体に協力を依頼し、本会会員による状況調査を79施設で行った。また、子ども食堂と利用する子どもやその家庭を対象に食育講座5回実施し78名参加した。バランスのよい食事についての動画DVDとリーフレットを作成し、県内子ども食堂やその利用者へ配布した。

・メニューの開発

介護予防食・摂食嚥下食・幼児食・離乳食のメニュー開発に努めた。

## V. 管理栄養士・栄養士の職業紹介に関する事業【定款第4条第1項第7号】

### 事業内容

高度な専門性を持つ管理栄養士・栄養士が適切な環境で活躍できるよう支援し、求人企業との連絡調整を行う。

- ・ 病院への管理栄養士紹介、クリニック・事業所への栄養ケア事業者登録の協力依頼
- ・ 病院への管理栄養士の紹介（栄養ケア・ステーション事業部）

栄養ケア・ステーション登録の管理栄養士をクリニックからの依頼に応じて紹介した。

- ・ 管理栄養士紹介申込における講師紹介事業（栄養ケア・ステーション事業部）

本会ホームページや各事業所、各団体からの栄養士を紹介する事業を行った。また、管理栄養士・栄養士による食育の講演や料理教室、栄養相談、イベントスタッフ、献立作成、栄養計算、レシピ作成、リーフレット作成のための管理栄養士や栄養士を紹介した。

## VI. その他本会の公益目的を達成するために必要な事業【定款第4条第1項第8号】

### 事業内容

地域社会全体の食環境の改善と健康増進を図るため、栄養士会組織部と支部長が合同会議を開き、情報共有を行うことで支部活動を活性化する。また上記以外に食と栄養をとおして県民の健康増進に寄与する活動のための企画運営を行う。健康づくりに関する情報を載せたホームページを掲載し不特定多数の県民へ情報提供を行う。

#### a 健康づくり、公衆衛生の向上に寄与する事業

#### b 各部会、事業部会、支部会にて

- ・ 県民に向けた事業推進のための部会検討会（各部会、事業部会、支部会）

組織部・支部合同会議における事業のための運営会議を開催した。事業部・支部の活動が円滑に執り行われるよう役員会を開催した。

#### c 情報提供に関する活動

- ・ ホームページによる情報公開・リーフレット・パンフレット配布による情報提供

県民の健康増進に繋がる情報の発信源として、岐阜県栄養士会のホームページを運営し最新の情報発信に努めた。また、会員のスキルアップのための情報や研修会なども掲載した。会主催の研修会・イベントはメディアを通して発信した。

## 公益2 栄養・食生活に関する専門的教育、資質の向上事業

### 事業概要

管理栄養士・栄養士が栄養・食生活に関する専門的な知識を絶えず習得し、資質の向上を目指すことにより、県民への栄養・食生活支援を正しく効果的に行うことができ、ひいては公衆衛生の向上に寄与することとなる。なお、当該事業は会員に限らず管理栄養士・栄養士であればだれでも参加できる。

## I. 栄養改善、健康づくりに関する刊行物の発行及び調査研究事業【定款第4条第1項第5号】

### 1. 栄養改善、健康づくりに関する事業

#### 事業内容

食と栄養に関する知識、健康づくりに関する情報を載せたホームページや印刷物をとおして不特定多数の県民へのコミュニケーションを図り、それによって実践を促す。

a 情報誌等

・栄養士だよりの発行（広報事業部）

会報「栄養士だよりの発行」を年1回、9月に発行し、岐阜県栄養士会の事業内容、定時総会の報告、各事業部・支部の活動状況を会員に伝え、本会への理解を深めた。必要に応じて関係機関に配布し、事業の周知を行った。

・ホームページの運営（広報事業部）

ホームページより継続的に岐阜県栄養士会、日本栄養士会の情報を配信し、県民の健康増進に寄与した。スキルアップのための生涯教育研修会や事業部主催の実務研修会の開催案内を掲載した。

b 栄養改善学会

栄養学の進歩と栄養改善に資することを目的に岐阜県栄養改善学会を開催する。演題発表と特別講演を開催し、管理栄養士・栄養士の質の向上、知識を習得により日常の業務改善に役立てる。

・第31回岐阜県栄養改善学会（研修事業部）

令和4年11月27日（日）OKB ふれあい会館にて、第31回岐阜県栄養改善学会を開催した。

II. 管理栄養士・栄養士の資質の向上を図る研究会及び研修会に関する事業【定款第4条の第1項第6号】

1. 管理栄養士・栄養士の人材育成に関する事業

事業内容

専門教育機関において基礎知識を習得した管理栄養士・栄養士が、社会での活動において必要な応用力や最新情報を得たり、会員同士の交流によって得られる事例から新たな課題や対応を学ぶ場を提供したりする。流動的な食環境に柔軟に対応できるよう、食と栄養・健康に関する各種研修会及び講習会を提供し、資質の向上に努める指導者の支援を行う。また栄養学の実践と研究を結び付け、科学的根拠をもとに活動が行えるように、栄養改善に関する研究と実践を推進する。

a 生涯教育研修会などのセミナー

栄養食生活に関する専門的教育と資質向上を目指し、生涯教育研修会等のセミナーを開催した。会員のニーズに合わせた研修の場を提供し、会員のメリットを高めるとともに、会員同士の交流、情報提供の場とした。

・生涯教育研修会（研修部、各事業部、各支部）

生涯教育で管理栄養士・栄養士の基幹をなす研修事業である。各支部・職域事業部において、さらに特化される知識・技術の習熟のための実務研修・演習を開催した。

期日	時間	単位	参加人数	科目	講師	会場（担当）
6/4 (土)	13:30～ 15:00	実務 1単位	会場 54名 オンライン 18名	定時総会記念講演 「慢性腎臓病重症化予防における管理栄養士の役割」	筑波大学医学医療系腎臓内科学 教授 山縣 邦弘先生	OKB ふれあい会館 (Web & 会場)
8/6 (土)	14:00～ 16:15	講義 1単位	会員 27名	「摂食嚥下障害：オーラルフレイル」 「摂食嚥下認定看護師の食支援における役割」	朝日大学病院 歯科医師 谷口 裕重 先生 朝日大学病院 看護師 國井 敦子 先生	Web（医療）
8/25 (木)	18:00～ 21:00	実務 1単位	会員 8名 多職種 1名	栄養ケアマネジメント step00 研修～栄養ケアマネジメントを最初から学ぶ研修会～	岐阜県福祉部会 若宮美香	オンライン (zoomにて) (福祉・栄養ケアステーション)

8/27 (土)	13:00～ 16:00	実務 1単位	会員 15名 多職種 2名	栄養ケアマネジメント step00 研修 ～栄養ケアマネジメントを最初か ら学ぶ研修会～	岐阜県福祉部 若宮美香	オンライン (Zoomに て) (福祉・栄養ケアステ ーション)
9/17 (土)	13:00～ 16:00	実務 1単位	会員 60名	『管理栄養士の早期介入の必要性 と要支援要介護の方への食支援の 違い』～通所の栄養ケアについて～ 『多職種で考える栄養ケア～ケア マネジャー編』	岐阜県福祉部 大島友美 講師 ひだまり創管理者、 岐阜県介護支援専門員協議 会会長 安達 智紀氏	ハイブリッド研修 ワークプラザ岐阜 (福祉・勤労・地域)
10/15 (土)	10:00～ 12:00	実務 1単位	会員 38名 多職種 20名	「どうしたらいいの？ 褥瘡、スキ ン-テアの栄養管理」 褥瘡【P. T. FS23-120】	関西電力病院 栄養管理室 室長 真壁 昇 先生	オンラインにて (Zoom) (福祉・地 域、勤労者・栄養ケ アステーション)
12/17 (土)	13:00～ 17:00	講義 2単位	会員 48名 非会員 4名	「骨粗鬆症の病態」  「骨粗鬆症の薬物療法」  「大腿骨骨折の予防・リハビリテー ション」  「骨粗鬆症予防のための食事療法」	岐阜県総合医療センター 整形外科主任部長 飯沼 宣樹 先生 松波総合病院 薬剤部 武井 由利 先生 朝日大学病院 リハビリテ ーション部 福田 吉辰 先生 真方 淳一 先生 朝日大学病院 栄養管理部 浅野 一信	岐阜県図書館・Web (医療)
2/18 (土)	14:00～ 15:40	実務 1単位	会員 40名	「栄養診断入門：PES 報告につい て」	朝日大学病院 栄養管理部 浅野 一信 岐阜大学医学部付属病院 栄養管理室 西村 佳代子	Web (医療)

・管理栄養士国家試験受験準備支援 (企画総務部)

管理栄養士国家試験受験準備のための情報提供をした。

b 専門指導者育成研修

・在宅訪問栄養指導専門相談員育成 (栄養ケア・ステーション事業部)

在宅訪問栄養指導専門相談員のスキルアップを目的に養成・育成を継続し研修を開催した。

・介護予防指導者育成 (栄養ケア・ステーション事業部)

介護予防指導者を育成するため、摂食・嚥下機能や認知症、低栄養予防、褥瘡、サルコペニア等を理解し、高齢者一人ひとりに適した栄養指導を実践できる人材を育成した。

・ぎふD-DATスタッフ研修 (企画総務部・組織部)

災害時における支援活動、災害支援対策の強化のため、ぎふD-DATスタッフ養成研修会を開催し、5名の参加者があり4名が研修を修了した。(公社)日本栄養士会主催、第12回JDA-DATリーダー育成研修に2名、第7回JDA-DATリーダースキルアップ研修(令和4年12月3日)に1名が参加し、講習を修了した。

c その他専門栄養士育成

各職域における全国リーダー研修会・東海北陸ブロック研修会が行われた。参加することで日本栄養士会と県栄養士会の

連携が成され、各事業部の取組みの評価を行うと共に目標達成に向けた指導者の育成に繋がった。

県の補助事業「岐阜県介護予防推進指導者養成研修事業」で、令和4年9月17日、令和4年12月17日に研修会を行い74名参加した。

#### d 就職前セミナー

管理栄養士・栄養士として就職を希望する学生に向けて岐阜県栄養士会の活動内容を説明し、栄養士業務に関する相談を受ける。

##### ・岐阜県で活躍する管理栄養士・栄養士の活動説明会（組織部）

大学生への就職前セミナーをワークプラザ岐阜にて開催し、31名の参加があった。

## 法人 法人運営に関する事業

### 事業概要

本会は公益事業を実施する団体であり、法人運営の基本は、本会が公益目的事業の旺盛な展開をとおして本会の公益の目的を達成する基盤をとして、透明で機動的な意思決定と責任ある執行、健全な財務運営を確保することにある。そのための適切な法人運営を心がける。

### I. 会務運営に関する取り組み

定時総会、理事会などを定期的に開催し、事業の充実を図る。各種事業の企画、本会の政策立案能力の向上のための事業部の整備、諮問会議・地区栄養士会長会議・各種委員会などの充実した体制の整備と運営を行う。

#### a 定時総会、理事会、執行部会、支部長会議、東海北陸会長会議の適切な運営

別頁 会務の執行報告参照

#### b (公社) 日本栄養士会関連会議等、法人運営に関連した取り組み

### II. 会員に関する取り組み

会員活動の活性化に向けた支援活動や業務支援システム（生涯教育受講管理への対応を含む）の円滑な運用、保守管理、会員外である就業栄養士の発掘、支援、個々人の学習記録の管理などを行う。

#### a 会員増及び定着化

#### b ホームページによる情報提供

### III. その他必要な取り組み

その他流動する情勢に的確に対応して、法人運営上必要な取り組みなどを実施する。

#### a 事務局体制の強化

#### b (公社) 日本栄養士会との業務支援システム等における連携強化

## 事業報告書の附属明細書

令和4年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和5年5月13日

公益社団法人 岐阜県栄養士会



# 決 算 報 告 書

---

自 令和 4 年 4 月 1 日  
至 令和 5 年 3 月 31 日

公益社団法人 岐阜県栄養士会

# 貸借対照表

令和 5 年 3 月 31 日現在 (決算)

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,256,992	3,034,019	222,973
未収入金	503,678	450,450	53,228
流動資産合計	3,760,670	3,484,469	276,201
2. 固定資産			0
(1) 基本財産			0
基本財産	6,444,758	6,445,204	-446
基本財産合計	6,444,758	6,445,204	-446
(2) 特定資産			0
特定資産	5,097,930	5,097,829	101
特定資産合計	5,097,930	5,097,829	101
(3) その他固定資産			0
建物附属設備	281,440	384,480	-103,040
什器備品	5	154,669	-154,664
電話加入権	72,500	72,500	0
ソフトウェア	437,250	0	437,250
その他固定資産合計	791,195	611,649	179,546
固定資産合計	12,333,883	12,154,682	179,201
資産合計	16,094,553	15,639,151	455,402
II 負債の部			0
1. 流動負債			0
前受会費	168,000	89,000	79,000
本部預り金	136,500	19,500	117,000
その他預り金	759,085	718,370	40,715
流動負債合計	1,063,585	826,870	236,715
負債合計	1,063,585	826,870	236,715
III 正味財産の部			0
1. 指定正味財産			0
基本財産受取利息	104	0	104
特定資産受取利息	101	0	101
指定正味財産合計	205	0	205
2. 一般正味財産	15,030,763	14,812,281	218,482
(うち基本財産への充当額)	6,444,758	6,445,204	-446
(うち特定資産への充当額)	5,097,930	5,097,320	610
正味財産合計	15,030,968	14,812,281	218,687
負債及び正味財産合計	16,094,553	15,639,151	455,402

# 正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日（決算）まで

（単位：円）

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	6,967,000	6,992,500	-25,500
受取入金	67,000	70,000	-3,000
正会員受取会費	5,640,000	5,662,500	-22,500
賛助会員受取会費	1,260,000	1,260,000	0
事業収益	8,830,184	8,242,048	588,136
受託事業収益	8,487,184	7,949,048	538,136
調理師試験予備講習会講師紹介	171,656	130,204	41,452
栄養ケア・ステーション事業	2,913,528	1,838,805	1,074,723
子ども食堂	674,000	824,000	-150,000
地域高齢者フレイル事業	3,918,000	3,918,000	0
岐阜県健康づくり提唱のつどい		600,000	-600,000
企業のための食育支援事業	810,000	638,039	171,961
補助事業収益	333,000	280,000	53,000
介護予防指導事業	250,000	250,000	0
介護予防派遣事業	83,000	30,000	53,000
栄養ケア・ステ登録料収益	10,000	13,000	-3,000
研修費収益	650,100	674,990	-24,890
生涯教育研修費	105,600	505,990	-400,390
研修費	544,500	169,000	375,500
雑収益	109,847	123,697	-13,850
受取利息	59	669	-610
手数料等収益	109,788	123,028	-13,240
経常収益計	16,557,131	16,033,235	523,896
(2) 経常費用			
事業費	13,050,469	12,458,870	591,599
給料手当	4,509,247	4,549,376	-40,129
法定福利費	709,839	602,353	107,486
福利厚生費	86,080	0	86,080
旅費交通費	605,248	568,583	36,665
通信運搬費	928,281	800,832	127,449
会議費	9,474	78,601	-69,127
消耗品費	848,327	1,352,080	-503,753
水道光熱費	0	27,631	-27,631
修繕費	13,200	0	13,200
印刷製本費	391,050	761,980	-370,930
研修費	0	35,200	-35,200
広告費	55,500	0	55,500
使用料・賃借料	573,145	639,627	-66,482
諸謝金	3,664,018	2,726,243	937,775
研修費	97,060	0	97,060
支払手数料	10,340	6,600	3,740
保守料	48,840	80,440	-31,600
委託費	284,900	0	284,900
諸会費	10,000	39,000	-29,000
顧問料費	205,920	160,324	45,596
雑費	0	30,000	-30,000
管理費	3,056,240	2,555,817	500,423
給料手当	1,338,698	1,173,455	165,243
福利厚生費	60,720	120,000	-59,280
法定福利費	55,462	137,855	-82,393
会議費	17,186	56,900	-39,714
旅費交通費	116,900	103,880	13,020
通信運搬費	286,868	243,754	43,114
減価償却費	83,514	83,514	0
総会費	440,698	287,624	153,074
消耗品費	94,270	4,370	89,900
顧問料	209,540	160,326	49,214
印刷製本費	7,125	7,125	0
支払手数料	125,002	44,183	80,819
水道光熱費	55,994	27,631	28,363
賃借料	130,113	117,739	12,374
諸会費	33,000	0	33,000
保守料	0	55,000	-55,000
租税公課	600	0	600
雑費	550	23,100	-22,550
経常費用計	16,106,709	15,014,687	1,092,022
評価損益等調整前当期経常増減額	450,422	1,018,548	-568,126
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	450,422	1,018,548	-568,126
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
減価償却費	231,940	0	231,940
経常外費用計	231,940	0	231,940
当期経常外増減額	-231,940	0	-231,940
当期一般正味財産増減額	218,482	1,018,548	-800,066
一般正味財産期首残高	14,812,281	13,793,733	1,018,548
一般正味財産期末残高	15,030,763	14,812,281	218,482
II 指定正味財産増減の部			
基本財産受取利息	205	0	205
当期指定正味財産増減額	205	0	205
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	205	0	205
III 正味財産期末残高	15,030,968	14,812,281	218,687

# 正味財産増減計算書内訳表

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日（決算）まで

（単位：円）

科 目	公益目的事業会計			法人会計	合 計
	公 1	公 2	小 計		
Ⅰ 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受取会費	3,135,150	348,350	3,483,500	3,483,500	6,967,000
受取入金	30,150	3,350	33,500	33,500	67,000
正会員受取会費	2,538,000	282,000	2,820,000	2,820,000	5,640,000
賛助会員受取会費	567,000	63,000	630,000	630,000	1,260,000
事業収益	8,580,184	250,000	8,830,184	0	8,830,184
受託事業収益	8,487,184	0	8,487,184	0	8,487,184
調理師試験予備講習会講師紹介	171,656	0	171,656	0	171,656
栄養ケア・ステーション事業	2,913,528	0	2,913,528	0	2,913,528
子ども食堂	674,000	0	674,000	0	674,000
地域高齢者フレイル事業	3,918,000	0	3,918,000	0	3,918,000
企業のための食育支援事業	810,000	0	810,000	0	810,000
補助事業収益	83,000	250,000	333,000	0	333,000
介護予防指導事業	0	250,000	250,000	0	250,000
介護予防派遣業	83,000	0	83,000	0	83,000
栄養ケア・ステ登録料収益	10,000	0	10,000	0	10,000
研修費収益	143,500	506,600	650,100	0	650,100
生涯教育研修費	0	105,600	105,600	0	105,600
研修費	143,500	401,000	544,500	0	544,500
雑収益	23,988	0	23,988	85,859	109,847
受取利息	0	0	0	59	59
手数料等収益	23,988	0	23,988	85,800	109,788
経常収益計	11,882,822	1,104,950	12,987,772	3,569,359	16,557,131
(2) 経常費用					
事業費	11,900,563	1,149,906	13,050,469	0	13,050,469
給料手当	4,168,039	341,208	4,509,247	0	4,509,247
法定福利費	627,185	82,654	709,839	0	709,839
福利厚生費	86,080	0	86,080	0	86,080
旅費交通費	562,648	42,600	605,248	0	605,248
通信運搬費	774,868	153,413	928,281	0	928,281
会議費	9,474	0	9,474	0	9,474
消耗品費	741,912	106,415	848,327	0	848,327
修繕費	13,200	0	13,200	0	13,200
印刷製本費	267,520	123,530	391,050	0	391,050
広告費	55,500	0	55,500	0	55,500
使用料・賃借料	480,145	93,000	573,145	0	573,145
諸謝金	3,524,252	139,766	3,664,018	0	3,664,018
研修費	30,400	66,660	97,060	0	97,060
支払手数料	9,680	660	10,340	0	10,340
保守料	48,840	0	48,840	0	48,840
委託費	284,900	0	284,900	0	284,900
諸会費	10,000	0	10,000	0	10,000
顧問料費	205,920	0	205,920	0	205,920
管理費	0	0	0	3,056,240	3,056,240
給料手当	0	0	0	1,338,698	1,338,698
福利厚生費	0	0	0	60,720	60,720
法定福利費	0	0	0	55,462	55,462
会議費	0	0	0	17,186	17,186
旅費交通費	0	0	0	116,900	116,900
通信運搬費	0	0	0	286,868	286,868
減価償却費	0	0	0	83,514	83,514
総会費	0	0	0	440,698	440,698
消耗品費	0	0	0	94,270	94,270
顧問料	0	0	0	209,540	209,540
印刷製本費	0	0	0	7,125	7,125
支払手数料	0	0	0	125,002	125,002
水道光熱費	0	0	0	55,994	55,994
賃借料	0	0	0	130,113	130,113
諸会費	0	0	0	33,000	33,000
租税公課	0	0	0	600	600
雑費	0	0	0	550	550
経常費用計	11,900,563	1,149,906	13,050,469	3,056,240	16,106,709
評価損益等調整前当期経常増減額	-17,741	-44,956	-62,697	513,119	450,422
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	-17,741	-44,956	-62,697	513,119	450,422
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	231,940	231,940
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-17,741	-44,956	-62,697	281,179	218,482
一般正味財産期首残高					14,812,281
一般正味財産期末残高					15,030,763
Ⅱ 指定正味財産増減の部					
基本財産受取利息					205
当期指定正味財産増減額					205
指定正味財産期首残高					0
指定正味財産期末残高					205
Ⅲ 正味財産期末残高					15,030,968

## 財務諸表に対する注記

### 1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況は存在していない。

### 2. 重要な会計方針

#### (1) 会計方針

「公益法人会計基準」（平成20年12月1日 内閣府公益認定等委員会）を採用している。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

##### ①有形固定資産

建物附属設備及び車輛運搬具は定額法、什器備品は定率法によっている。

##### ②無形固定資産

ソフトウェアは定額法によっている。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

#### (4) 貸借対照表に関する注記

保証債務

保証債務なし

### 3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	0	0	0	0
普通預金	2,442,122	0	526	2,441,596
定期預金	4,003,082	80	0	4,003,162
小 計	6,445,204	80	526	6,444,758
特定資産	0	0	0	0
(定) 財政調整基金	5,097,829	101	0	5,097,930
小 計	5,097,829	101	0	5,097,930
合 計	11,543,033	181	526	11,542,688

### 4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産	0	0	0	0
普通預金	2,441,596	0	2,441,596	0
定期預金	4,003,162	0	4,003,162	0
小 計	6,444,758	0	6,444,758	0
特定資産	0	0	0	0
(定) 財政調整基金	5,097,930	0	5,097,930	0
小 計	5,097,930	0	5,097,930	0
合 計	11,542,688	0	11,542,688	0

## 財務諸表に対する注記

### 5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	384,480	103,040	281,440
什器備品	1,901,354	1,901,349	5
ソフトウェア	495,000	57,750	437,250
合 計	2,780,834	2,062,139	718,695

## 附属明細書

法人名：公益社団法人 岐阜県栄養士会  
事業名：法人全体

### 1. その他

基本財産及び特定資産の明細については、「財務諸表に対する注記」に記載しているの  
で、内容の記載を省略している。

財 産 目 録

令和 5 年 3 月 31 日現在 (決算)

法人名：公益社団法人 岐阜県栄養士会

事業名：法人全体

(単位： 円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金として	156,723
普通預金	十六銀行 今沢町支店 0323602	運転資金として	1,801,987
掛金	ゆうちょ銀行	運転資金として	1,298,282
未収入金		公益事業の未収金・手数料	503,678
流動資産合計			3,760,670
(固定資産)			
基本財産			
基本財産	定期預金 大垣共立 銀行県庁前支店庁	公益目的保有財産である	4,003,162
	普通預金 大垣共立 銀行県庁前支店	公益目的事業に果実を充当	2,441,596
特定資産			
特定資産	定期預金 岐阜信用 金庫 六条支店	財政調整基金とする	5,097,930
その他固定資産			
	建物附属設備		281,440
	什器備品		5
	電話加入権		72,500
	ソフトウェア		437,250
固定資産合計			12,333,883
資産合計			16,094,553
(流動負債)			
前受会費		会費前受金	168,000
本部預り金			136,500
その他預り金			759,085
流動負債合計			1,063,585
負債合計			1,063,585
正味財産			15,030,968